

中通りにおける「福笑い」のザルビオによる生育指標値

福島県農業総合センター 作物園芸部 稲作科

1 部門名

水稲－水稲－生育診断予測

2 担当者名

鈴木寛人、齋藤正頼、新妻和敏

3 要旨

本県育成水稲品種「福笑い」の収量、品質の向上を図るため、収量 55～60kg/a、玄米タンパク含有率 5.6～6.4%、整粒歩合 75%以上を目標として、衛星データを用いた栽培管理支援システム「ザルビオフィールドマネージャー」（以下「ザルビオ」という）による生育指標値を作成した。

- (1) 成熟期における目標の収量、玄米タンパク質含有率、整粒歩合の確保には、ザルビオにおける幼穂形成期の NDVI（正規化植生指数）が 0.75 未満であれば窒素追肥 0.2kg/a を行い、0.81～0.83 であれば追肥を実施しない（図 1、表 1）。
- (2) ドローンリモートセンシングと比べ NDVI の取得や可変追肥マップの作成が容易である。
- (3) 曇雨天時は衛星データが更新されず、NDVI が取得できない場合がある。

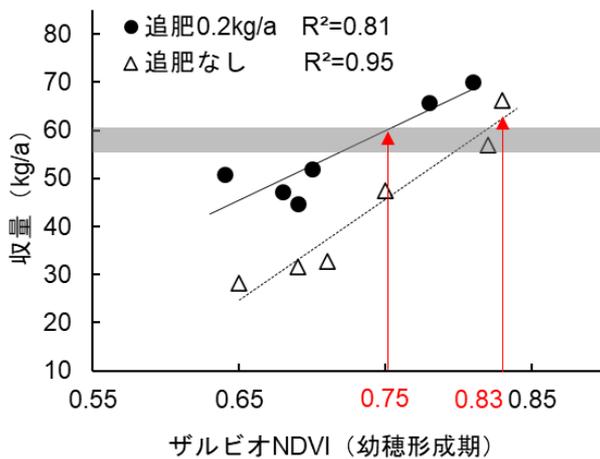


図 1 幼穂形成期の NDVI と収量

注 1) 各プロット n=6。

注 2) 網掛けは目標収量 55～60kg/a。

表 1 ザルビオ NDVI による「福笑い」の生育指標値

時期	項目	指標値		
幼穂形成期	ザルビオ NDVI	0.75未満	0.75～0.80	0.81～0.83
	草丈×莖数×葉色 (cm) (本/m²) (SPAD502)	930,000未満	930,000～1,200,000	1,200,001～1,400,000
	葉色 (SPAD502)	30.0未満	30.0～35.0	35.1～36.0
	窒素追肥量 (kg/a)	0.2	0.1	0
成熟期	収量 (kg/a)	55～60		
	玄米タンパク質含有率 (%)	5.6～6.4		
	整粒歩合 (%)	75以上		
	登熟歩合 (%)	85以上		
	籾数 (万粒/m²)	2.8～3.0		

4 成果を得た課題名

(1) 研究期間 令和 6～7 年度

(2) 研究課題名 作物の有望系統の栽培技術の確立〔新稲作研究会委託試験〕

5 主な参考文献・資料

なし